

株式会社エフエム茶笛
平成 29 年度第 4 回番組審議会議事録

1. 開催年月日：平成 29 年 12 月 7 日（木）17 時 00 分～18 時 00 分

2. 開催場所：入間ケーブルテレビ株式会社 3 階 会議室

3. 委員の出席

委員総数：6 名

出席委員数：5 名

出席委員：大山博（番組審議委員長）、水村雅啓、河村香代子、
飯島静江、黒川進

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄
専務取締役 東 たか子
放送局次長 宮岡 洋明
営業・制作 岩崎 創太郎

4. 議 題：番組の放送内容について

5. 議事概要：

議題に沿って委員より放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めた。

尚、添付資料として放送事項別分類の番組統計を、委員へ提出致しました。

6. 審議内容

委員長：

それでは、各委員の皆さんからご意見をいただきます。

委員：

先日、入間航空祭の場内アナウンス生中継を放送していました。SNS を通じて私の知人からも、ラジオを聴きながら飛行展示を見ることができたとの多くの報告を受けまして、改めて非常に良い取り組みだと実感しました。

この企画はエフエム茶笛でしかできないものですので、大事に育てて名物放送にしていくことが地域の活性化にも繋がると思います。引き続き輪が広がるような形に進めていただければと思います。

委員：

入間市役所庁舎内で、9月1日からエフエム茶笛が流れる体制が始まりました。庁舎内に流れる事で、職員の防災の意識を高めることに繋がる取り組みの一つになっていると感じています。

また、10月から子ども達が作った入間市をPRするCMも流れ始め、「元気な子どもが育つまち」をかかげる入間市にピッタリあっていて好評です。

委員：

ちょうど二週間にわたって台風21号、22号が来た時、私は海外におりまして、なかなか情報が入り辛い状況でした。

近年は異常気象の中で遅い時期に大きな台風が来ること多くなっています。また地震や北朝鮮等の不安定な状況も心配です。やはりそういった時こそコミュニティ放送が大きな力を発揮すると思いますので、今後も地域に関する防災や防犯等についてしっかりと取り組んで欲しいです。

委員：

10月22日の台風21号の際の災害放送は、解りやすく感心しました。特に、エフエム茶笛、入間ケーブルテレビが入間市役所からの情報を細かく迅速に伝えてくれていたのが良く、行政と地域メディアの連携がとても重要なのだと感じています。

同じく台風に見舞われた10月28日29日に開催した入間万燈まつりでも、台風による祭りのスケジュール変更や交通規制解除等の情報を放送で発信していました。来年以降、たとえば祭りの出店者にラジオを持参してもらう等する事で、祭り会場内へのスムーズな情報発信に役立てられるのではないかと思います。

委員：

台風の時の放送で、私は霞川の増水時に情報を伝えていたのを聴きました。どの程度の増水なのか、近隣の状況はどうなのか等、現地からのレポートがとてもわかりやすかったです。

耳からだけの情報ですが、言葉でその状況を想像でき情報共有のできる良い伝え方でした。災害情報は一刻も早く正確に知りたいものです。今後もわかりやすい放送をお願いします。

委員：

気になる事としては、過去の審議会で「パーソナリティが皆、同じ目線や感覚で情報を取り扱っているのではないか。同じような番組ばかりになっているのではないか」と話がありましたが、私も少し工夫をする必要性を感じます。

たとえば電話インタビューでは、別の番組でも聞いている内容がパターン化しているように感じます。パーソナリティが事前に取材して話すことでわかりやすく内容を伝えたり、利用地域の狭い体育館や公民館等へ取材したりする際は、各地区複数の対象に電話取材をすることで、より特徴的なインタビューになるように思います。

委員：

電話インタビューについては、私自身インタビューを受ける時、大体「～とはどんなところですか？」のように、漠然としすぎる質問が多いです。前知識も必要ですが、もっと具体的に質問していただければ話しやすいと思います。

事業者：

番組内の取材は基本的にパーソナリティが構成を考えています。しかし、電話インタビューは対面インタビューと比べ、アドリブが効きづらくパターン化してしまっている事があります。番組ごとのインタビューの個性や演出方法等、社員と共に再考いたします。

委員長：

これで、審議を終了させていただきます。

(以上で議事終了)

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
電話インタビュー内容 パターン化の改善	内容や演出方法について 再考指示	平成 29 年 12 月 11 日

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

・ 12 月 16 日より、弊社ホームページ (URL <http://www.fmchappy.jp>) にて掲載。

9. その他の参考事項

放送事項別分類の番組統計を提出し、参照いただきながら会を進めました。

以上

社 名	株式会社エフエム茶笛
-----	------------